

河川生態等に関する文献調査

Literature Search on River Ecology and Others

生態系グループ	グループ長	中村 徹立
	主席研究員	舟橋 弥生
生態系グループ	主任研究員	都築 隆禎
生態系グループ	研究員	太田 昌志
生態系グループ	研究員	寺尾 貴志
生態系グループ		澤田みつ子

1. はじめに

河川生態等の公益財団法人リバーフロント研究所の業務に関連する文献、セミナー報告書等を調査し、2カ月に1回程度、文献概要レポートをまとめ、リバーフロント研究所内で供覧し、業務品質の向上に資する。

2. 技術文献等DBの概要

- (1) 表-1のとおり技術文献等DBを作成し、リバーフロント研究所内部で閲覧できることとした。
- (2) 表-1のとおり平成29年3月現在で5件の海外文献を登録している。
- (3) 登録する文献は、リバーフロント研究所の主要業務である河川環境、水循環、水環境、川まちづくりに関係する内外の文献である。業務に関連して調べた文献、今後、活用できると考えられる文献を選定している。
- (4) DBには、キーワード、要旨を記述し、利用者が必要とする文献かどうか迅速に判断できるものとした。
- (5) 添付ファイルは、文献のPDFであり、原文を閲覧できるようにした。また、要旨のパワーポイント等を作成した場合は、併せて添付した。
- (6) 文献を登録した担当者名を記載し、文献の内容について相談したい場合に担当者に問い合わせできるものとした。これにより文献等に関する知識の共有化が図られる。
- (7) 文献を登録する担当者は、随時記載内容の充実を図れるものとし、スピーディな登録を促した。
- (8) 利用者が希望する文献等がある場合は、NO欄に希望と記載し、文献等のキーワードを記載すれば、該当する文献等の存在を知っている者が、文献登録することとした。

3. 期待される効用

- (1) 河川環境については、近年、米国の自然再生事業はサイトスケールからリーチスケールに大規模化し、それに適した物理ハビタットのモニタリング手法が開発されている。国内の多自然川づくりのモニタリングにも参考にな

きる。

(2) 米国では気候変動の経済社会、環境に及ぼす影響の評価が網羅的に実施されており、国内における気候変動の河川環境に及ぼす影響の予測評価に参考にできる。

(3) 水循環については、米国は砂漠地帯もあり、地域的に水不足が顕在化しており、地下水解析を含めた渇水予測、渇水対策がなされている。国内の水循環の解析、対策の参考にできる。

(4) 水環境については、米国では、水理条件の変化による生態系への影響を定量的、確率的に予測解析した事例があり、国内での水理条件の変化による生態系への影響評価の参考とできる。

(5) 川まちづくりについては、米国では河川事業と街づくりを含めた総合的な効用の評価を実施した事例があり、国内での川まちづくりの総合的な費用便益評価の参考とできる。

(6) リバーフロント研究所は平成29年度で創設30年であり、今後10年のテーマを検討するにあたり、参考にできる。

3. おわりに

平成29年6月現在、約20の文献を登録準備中であり、今後、登録文献を充実する予定である。

表－１．技術文献等DB

技術文献等DB

文献等は随時追加をお願いします。担当者は随時、加筆修正する場合があります。担当者に無断で改変しないでください。

添付ファイルは、原文のPDF、要旨のPPT等です。内容の詳細は担当者にお問合せください。

記載を希望する文献等がある場合は、NO欄に希望と記載し、担当者欄にご自分の氏名をご記入の上、キーワード等を記載してください。

NO	名称	著者名等	キーワード	要旨	添付ファイル	担当者
1	Development of Conceptual Ecological Models Linking Management of the Missouri River to Pallid Sturgeon Population Dynamics,2015 USGS	usgs	チョウザメ、個体群動態モデル、パルス流	チョウザメ個体群動態によるミズリ川マネジメントのための生態概念モデルの開発、産卵刺激のための春季のパルス流れの効果を予測	sturgeon population dynamics.pdf,sturgeon population dynamics.pptx	中村徹立
2	A Stochastic Population Model to Evaluate Moapa Dace Population Growth Under Alternative Management Scenarios,2015 usgs	usgs	ウグイ、統計的個体群モデル、遡上障害物	ウグイ個体成長を評価する統計的個体群モデル、揚水、遡上障害物、本川ウグイの絶滅の人為的影響によるハビタットの变化の潜在的影響によるウグイの応答を評価	stochastic population model.pptx,stochastic population model.pdf	中村徹立
3	PHYSICAL HABITAT MONITORING(USGS 2015)	usgs	物理ハビタットモニタリング、伏流水、表流水温	河川、氾濫域ハビタットの大規模変化のモニタリング手法、保全事業における表流水、地下水水理、河道形態、水理的連続性、河畔植生のリーチ規模の変化を捕捉、伏流水が表流水温に影響	PHYSICAL HABITAT MONITORING.pdf,PHYSICAL HABITAT MONITORING.pptx	中村徹立
4	Global Sea Level Rise Scenarios for the United States National Climate Assessment, 2012	noaa,usgs,usace,serdp	海面上昇	4ケースの海面上昇シナリオを検討	sea level rize scenario.pptx、Noaa_sl_r_r3.pdf	中村徹立
5	Impacts of Climate Change on Biodiversity, Ecosystems, and Ecosystem Services Technical Input to the 2013 National Climate Assessment	usgs	温暖化、エコシステム、水質管理、水供給	温暖化によるエコシステム変化の実績、将来予測	biodiversity ecosystems.pdf,biodiversity ecosystems.pptx	中村徹立